

対象案件	平成 27 年度当初予算の作成について
意見募集期間	平成 26 年 12 月 15 日(月)から平成 27 年 1 月 8 日(木)まで
担当部署(問合せ先)	企画財政部 財政課 電話 011-372-3311 内 626
意見提出件数	意見提出者数 0 人
	意見提出件数 0 件

提出のあった意見の概要	市の考え方 (案を修正したときは修正内容)
意見提出はありませんでした。	<p>今後の予定</p> <p>平成 27 年第 1 回市議会定例会に提案する予定です。</p>

平成27年度当初予算の作成に係るパブリックコメント対象事業一覧

整理 番号	事業名	担当部	担当課
1	市民交流広場整備事業	企画財政部	政策調整課
2	職員研修事業（拡大分）	総務部	職員課
3	生活バス路線確保対策事業（拡大分）	市民環境部	市民課
4	障がい者地域生活支援給付事業（拡大分）	保健福祉部	福祉課
5	病児緊急預かり事業（拡大分）	保健福祉部	児童家庭課
6	子ども・子育てサービス利用者支援事業	保健福祉部	地域子育て 支援センター
7	権利擁護推進事業	保健福祉部	高齢者支援課
8	西の里ファミリー体育館改修事業	教育部	社会教育課
9	放課後子ども教室事業（拡大分）	教育部	青少年課

パブリックコメント様式

〔平成27年度当初予算要求〕

				整理番号	1
総合計画における区分		第6章	計画の実現に向けて		
		第1節	市民参加・協働の推進		
		第4施策	地域コミュニティの醸成		
事業名	市民交流広場整備事業		所管部局	企画財政部政策調整課	
予算要求概要	事業目的	市民が集い、憩いや潤いのある空間の創出を図るため、庁舎敷地と一体的に東部市街地の活性化に向けて土地利用を進める。			
	事業概要	市民が集い交流できる広場を整備する。 平成27年度 用地取得 (3,750.79㎡)・支障物件補償 平成28年度 実施設計 平成29年度 造成工事			
	効果	東部市街地の活性化 市民の交流、憩いの空間の創出			
	平成27年度 予算 要求額 【千円】	160,550	財源内訳 【千円】	国・道補助金	
			起債		
			その他特定財源		
			一般財源	160,550	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		【予算案】 要求内容を精査し、事業費を増額して基金を充当して予算を計上しました。 予算額 171,550千円 財源内訳 基金とりくずし 171,000千円 一般財源 550千円			

パブリックコメント様式

〔平成27年度当初予算要求〕

				整理番号	2
総合計画における区分		第6章	計画の実現に向けて		
		第4節	行財政運営・行革の推進		
		第5施策	組織・職員の活性化		
事業名	職員研修事業（拡大分）		所管部局	総務部職員課	
予算要求概要	事業目的	地方分権型社会に対応できる職員の育成、新規採用職員の育成等に向けた研修の充実を図るとともに、女性職員のリーダー育成、人事評価制度の実施に対応するため、事業を拡大実施する。			
	事業概要	1 新規採用職員の研修の充実 新規採用職員の早期育成を図るため、体系的な研修プログラムを構築する。 2 女性職員の研修の充実 女性職員のリーダー育成に向け研修の充実を図る。 3 人事評価制度の充実拡大 制度の本格実施にあたり、評価者研修等の計画的な実施を図る。 4 先進都市等への視察研修の充実 地方分権型社会における多様な行政需要に対応するための調査研究			
	効果	1 若手職員の早期育成 2 女性職員を対象とした研修の充実による職場の意識改革 3 実行性のある人事評価制度の構築による職場の活性化 4 市の重点政策等の推進			
	平成27年度予算要求額【千円】	1,509	財源内訳【千円】	国・道補助金	
			起債		
			その他特定財源	90	
			一般財源	1,419	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		【予算案】 要求内容を精査して予算を計上しました。 予算額 885千円 財源内訳 諸収入 30千円 一般財源 855千円			

パブリックコメント様式

〔平成27年度当初予算要求〕

			整理番号	3	
総合計画における区分		第5章	快適な生活環境のまち		
		第4節	交通の充実		
		第1施策	公共交通の充実		
事業名	生活バス路線確保対策事業（拡大分）		所管部局	市民環境部市民課	
予算要求概要	事業目的	市民の日常生活のために必要なバス路線を運行する乗合バス事業者に対し、その運行に係る費用の一部を補助し、バス路線の維持を図る。			
	事業概要	<p>現在、市内のバス路線を運行する乗合バス事業者に対し、運行による赤字額の2分の1（限度額2,500千円）を補助しているところである。</p> <p>近年、利用者数の減少傾向や燃料価格の高騰などによって、その赤字額が増加していることから、補助限度額の拡大（限度額2,500千円→4,000千円）を行い、現行のバス路線・便数の維持を図る。</p>			
	効果	今後、高齢化社会が訪れ交通弱者の増加が予想される中において、赤字額の一部をバス事業者に補助することにより、市民の日常生活に不可欠なバス路線・便数の維持を図る。			
	平成27年度予算要求額【千円】	1,500	財源内訳【千円】	国・道補助金	
			起債		
			その他特定財源		
			一般財源	1,500	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		<p>【予算案】</p> <p>要求通り予算を計上しました。</p> <p>予算額 1,500千円</p>			

パブリックコメント様式

〔平成27年度当初予算要求〕

整理番号	4
------	---

総合計画における区分	第1章	支えあい健やかに暮らせるまち
	第4節	障がい福祉の充実
	第1施策	地域生活支援の充実

事業名	障がい者地域生活支援給付事業（拡大分）	所管部局	保健福祉部福祉課
-----	---------------------	------	----------

予算要求概要	事業目的	重症心身障がい児・者が利用が地域で安心して生活することができるよう、重症心身障がい児・者やその家族化のニーズが高い福祉サービスメニューの充実を図る。										
	事業概要	<p>1 訪問入浴サービスの創設（予算：5,347千円） 市が実施する地域生活支援事業によるサービス提供（自己負担1割）に、訪問入浴サービスを新たに創設する。 訪問入浴サービスは、重症心身障がい児・者であって、自力で入浴することが困難な方や、家族のみでは入浴させることができない方を対象に、移動入浴車で居宅を訪問し、特殊浴槽仕様による入浴サービスを提供するものである。</p> <p>2 日中一時支援事業の見直し等（予算：9,118千円） 重症心身障がい児・者へのサービス提供のため看護師を配置したときの報酬単価を新たに設けるなど、事業者に対する報酬単価を改定し、事業者が日中一時支援事業におけるサービス提供をより充実することができる環境を醸成する。また、報酬単価の改定に伴い市電算システム改修を行う。</p>										
	効果	重症心身障がい児・者が利用する福祉サービスの充実が図られる。										
	平成27年度予算要求額【千円】	14,465	財源内訳【千円】	<table border="1"> <tr> <td>国・道補助金</td> <td>7,517</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>6,948</td> </tr> </table>	国・道補助金	7,517	起債		その他特定財源		一般財源	6,948
	国・道補助金	7,517										
起債												
その他特定財源												
一般財源	6,948											

意見等の公表	提出意見はありませんでした。
--------	----------------

予算案の公表・意見等への回答	<p>【予算案】 要求内容を精査して予算計上しました。 予算額 12,666千円 財源内訳 国・道補助金 7,517千円 一般財源 5,149千円</p>
----------------	---

パブリックコメント様式

〔平成27年度当初予算要求〕

			整理番号	5							
総合計画における区分		第1章	支えあい健やかに暮らせるまち								
		第3節	子育て支援の充実								
		第1施策	子育て環境の充実								
事業名	病児緊急預かり事業（拡大分）		所管部局	保健福祉部児童家庭課							
予算要求概要	事業目的	病児・病後児等の預かり事業を利用するひとり親世帯・住民税非課税世帯・生活保護世帯に対し、その利用に要する負担額を軽減することにより、事業の利用促進を図る。									
	事業概要	<p>現在、病児・病後児等の預かり事業を利用したときは、1時間につき900円、1泊につき11,000円などの利用料を支払うこととなっている。</p> <p>この事業を利用するひとり親世帯・住民税非課税世帯・生活保護世帯に対し、新たに利用料の一部（利用料の1/2、上限月1万円）を支援するものである。</p>									
	効果	<p>子どもの適切な養育</p> <p>ひとり親家庭等の生活の安定</p>									
	平成27年度予算要求額【千円】	400	財源内訳【千円】	<table border="1"> <tr> <td>国・道補助金</td> <td>266</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>134</td> </tr> </table>	国・道補助金	266	起債		その他特定財源		一般財源
国・道補助金	266										
起債											
その他特定財源											
一般財源	134										
意見等の公表		提出意見はありませんでした。									
予算案の公表・意見等への回答		<p>【予算案】</p> <p>要求通り予算を計上しました</p> <p>予算額 400千円</p> <p>財源内訳 国・道補助金 266千円</p> <p>一般財源 134千円</p>									

パブリックコメント様式

〔平成27年度当初予算要求〕

				整理番号	6
総合計画における区分		第1章	支えあい健やかに暮らせるまち		
		第3節	子育て支援の充実		
		第1施策	子育て環境の充実		
事業名	子ども・子育てサービス利用者支援事業	所管部局	保健福祉部 地域子育て支援センター		
予算要求概要	事業目的	子どもやその保護者、妊娠している方などが、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近なところで情報収集及び提供を行うとともに、必要に応じて相談・助言等を行い、支援する。			
	事業概要	<p>事業実施するための専任職員の配置及び子育てに関する制度周知</p> <p>1 専任職員が、妊婦や就学前の子どもを育てている家庭に対し、子育ての手がかりになるよう、子育て支援事業の紹介や情報提供を行う。</p> <p>2 関係機関等との連絡調整、子育てに関する制度の周知を行う。</p> <p>3 子育てガイドブックを作成し、配布する。</p>			
	効果	個別の子育て家庭のニーズを把握し、情報提供することにより、それぞれの家庭が、適切かつ円滑に子育て施設・事業等を利用することができる。			
	平成27年度予算要求額【千円】	3,252	財源内訳【千円】	国・道補助金	1,758
			起債		
			その他特定財源		
			一般財源	1,494	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		<p>【予算案】</p> <p>要求内容を精査し、事業費を増額して予算を計上しました。</p> <p>予算額 3,347千円</p> <p>財源内訳 国・道補助金 1,758千円</p> <p>一般財源 1,589千円</p>			

パブリックコメント様式

〔平成27年度当初予算要求〕

				整理番号	7
総合計画における区分		第1章	支えあい健やかに暮らせるまち		
		第5節	高齢者福祉・介護の充実		
		第4施策	地域支援体制の推進		
事業名	権利擁護推進事業		所管部局	保健福祉部高齢者支援課	
予算要求概要	事業目的	市民後見人の養成、権利擁護の相談などを行う権利擁護センター(仮称)を設置し、高齢者や障がい者の権利擁護を推進する。			
	事業概要	<p>権利擁護センター設置準備</p> <p>市民ニーズや市の特性を踏まえ、高齢者や障がい者に係る権利擁護を推進し、総合的な支援体制を実現するため、社会福祉協議会に委託の上、平成27年度に専任職員の配置及び開設準備を行い、平成28年度中に設置する。</p>			
	効果	高齢者や障がい者の権利擁護が図られる。			
	平成27年度予算要求額【千円】	8,615	財源内訳【千円】	国・道補助金	631
			起債		
			その他特定財源		
			一般財源	7,984	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		<p>【予算案】</p> <p>要求通り予算を計上しました</p> <p>予算額 8,615千円</p> <p>財源内訳 国・道補助金 672千円</p> <p>一般財源 7,943千円</p>			

パブリックコメント様式

〔平成27年度当初予算要求〕

				整理番号	8
総合計画における区分		第2章	人と文化を育むまち		
		第8節	スポーツ活動の推進		
		第3施策	スポーツ施設の整備と運営		
事業名	西の里ファミリー体育館改修事業		所管部局	教育部社会教育課	
予算要求概要	事業目的	経年劣化等により低下した施設機能の回復を図る。			
	事業概要	西の里ファミリー体育館は建設後29年以上が経過し、老朽化が進んでいることから、大規模改修を行う。 屋根及び内外壁面の塗装改修、暖房施設等の更新並びに太陽光発電設備の設置			
	効果	西の里地区のスポーツ・レクリエーションの活動の拠点として、施設の充実を図ることにより、市民の健康づくり、体力づくりに寄与する。			
	平成27年度予算要求額【千円】	214,380	財源内訳【千円】	国・道補助金	52,594
			起債	117,300	
			その他特定財源		
			一般財源	44,486	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		【予算案】 財源を精査して予算を計上しました 予算額 214,380千円 財源内訳 国・道補助金 52,594千円 起債 121,300千円 一般財源 40,486千円			

パブリックコメント様式

〔平成27年度当初予算要求〕

			整理番号	9							
総合計画における区分		第2章	人と文化を育むまち								
		第3節	家庭・青少年健全育成の推進								
		第3施策	地域が支える健全育成活動の充実								
事業名	放課後子ども教室事業（拡大分）		所管部局	教育部青少年課							
予算要求概要	事業目的	放課後や長期休暇中に小学校の余剰教室等を活用して、勉強やスポーツ、文化活動などの活動を行っている放課後子ども教室について、子どもが地域社会で健やかに育まれる環境づくりを拡大する。									
	事業概要	<p>現在、大曲小学校で行っている学習を中心とした放課後子ども教室を、今後、国の方針に沿って本事業の拡大を目指すにあたり、他の地区でも行っていくことができるよう、教育活動推進員を新たに確保し、また、これを補助する教育サポーターを増員して、教室数拡大に向けた準備事業を行う。</p> <p>課題となると考えられる「設置する学校等の確保」「人員の確保」「学習支援と体育活動の実施」等を検討するため、平成27年度については、回数や場所を限定した中で実験的に行う。</p>									
	効果	子どもが地域社会で健やかに育まれる環境づくりを進めることができる「放課後子ども教室」の教室数拡大につながる。									
	平成27年度予算要求額【千円】	691	財源内訳【千円】	<table border="1"> <tr> <td>国・道補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>691</td> </tr> </table>	国・道補助金		起債		その他特定財源		一般財源
国・道補助金											
起債											
その他特定財源											
一般財源	691										
意見等の公表		提出意見はありませんでした。									
予算案の公表・意見等への回答		<p>【予算案】</p> <p>他の地区への教室拡大については、学童保育との関連性などさらなる精査が必要であると判断し、当初予算への計上は見送りしました。</p> <p>予算額 0千円</p>									